



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月12日
上場取引所 東

上場会社名 東京海上ホールディングス株式会社
コード番号 8766 URL <https://www.tokiomarinehd.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小池 昌洋
経営企画部 グローバルコミュニケーション
問合せ先責任者 (役職名) グループ マネージャー (氏名) 信澤 祐介 TEL 03-6704-4268
(東京海上日動火災保険株式会社広報部常駐)
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	保険収益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,047,134	12.3	378,167	11.5	286,886	7.6	264,300	3.3	375,382	103.0
2026年3月期第1四半期	1,822,782	—	339,189	—	266,683	—	255,959	—	184,878	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益		修正純利益		修正EPS
	円	銭	円	銭	百万円	%	円
2027年3月期第1四半期	138	25	138	16	261,351	△3.6	137
2026年3月期第1四半期	133	49	133	38	271,061	—	141

(注) 1. 修正純利益および修正EPSは、当社グループ全体の業績を示す経営指標です。これらはIFRSで定義されている指標ではありませんが、投資者にとって有用であると考え、開示しています。各経営指標の定義は、注記事項「(4) 各種経営指標の算式」をご覧ください。

2. 当社グループは2026年3月期からIFRSを任意適用しているため、2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	33,676,978	8,323,145	8,197,310	24.3
2026年3月期	33,002,651	8,052,371	7,955,554	24.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2026年3月期	—	105.50	—	112.50	218.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	122.50	—	122.50	245.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	修正純利益		修正EPS
	百万円	%	円	銭	百万円	%
通期	830,000	56.2	441.83	—	950,000	7.8
						円
						514

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,934,000,000株	2026年3月期	1,934,000,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	34,005,955株	2026年3月期	55,487,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,911,643,662株	2026年3月期1Q	1,917,407,497株

(4) 各種経営指標の算式

- ・修正純利益＝親会社の所有者に帰属する当期利益－キャピタル損益－ALM*・ヘッジ関連損益－事業投資関連損益
- ・修正EPS＝修正純利益÷期中平均株式数

*ALM: Asset Liability Management(資産・負債総合管理)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、過去の実績、本資料の発表日現在において入手可能な情報および一定の想定に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。